

韓国青年訪日団（第5～7団）

韓国全土から選抜された発信力のある韓国の高校生等 108 名が、テーマ「もったいない文化（食品ロスと環境問題）」の下、各種視察、日本の同世代との交流、講義聴講等を通じて、対日理解を深めます（2月19日～2月25日）。

事業目的

「対日理解促進交流プログラム(JENESYS2022)」の一環として、在大韓民国日本国大使館、在釜山日本国総領事館、在済州日本国総領事館にて選抜された高校生等を招聘し、各種視察、日本の同世代との交流、テーマに沿った講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを目的とする。

実施概要

1. 実施機関：公益財団法人 日韓文化交流基金

2. 日程及び内容

- ① 実施期間:2023年2月19日（日）～25日（土）6泊7日間
- ② 人数:108名（団長3名、副団長3名を含む）
- ③ 実施日程

日 程		日程案
1	2/19（日）	入国（成田国際空港・羽田国際空港）、オリエンテーション
2	2/20（月）	【講義】外務省「最近の日韓関係」、大阪府へ移動
3	2/21（火）	【講義】「ふーどばんく OSAKA」の取り組みについて、【視察】いずみふれい農の里、葉菜（はな）の森
4	2/22（水）	【視察】射手矢農園、【講義】袋谷タオル合資会社
5	2/23（木）	【交流】日本の同世代との交流～鶴橋などをフィールドワーク、【視察】人と防災未来センター、【講義】阪神淡路大震災被災者の体験談
6	2/24（金）	【視察】大阪環境産業振興センター「おおさかATCグリーンエコプラザ」、あべのハルカス、成果報告会
7	2/25（土）	帰国（関西国際空港）

※上記日程は今後変更になる可能性があります。